

西暦2024年度				中京みぎわ園 乳児年間指導計画			【0歳児たんぽぽ組】		
Ⅰ 期				Ⅱ 期			Ⅲ期		
Ⅳ 期									
年間目標				よく遊び、よく食べ、よく眠る					
ねらい				一人ひとりの生理的欲求を十分に満たし、安定した生活リズムで気持ちよく過ごせるようにする。			楽しい雰囲気の中で、自分から食べようとする意欲を引き出す。 ・広い場所でははいはいや伝い歩きなどをして探索活動を楽しめるようにする。		
子どもの姿				・眠りが浅く、おむつが濡れたり、おなかがすくと泣き、満たされると泣き止む。 ・あやすと笑い、左右に動くものを追視する。			・保育者に見守られながら一人遊びを十分に楽しめるようにする。 ・おまるに興味を持ち、座ろうとする。また、おむつが濡れたことを表情やしぐさで伝えるのでそれに応える。		
食 事				授乳は安定した姿勢で抱き、微笑みかけながらゆったりとした気持ちで行う。			・しっかり咀嚼できているか確認しながら進める。 ・スプーンを使い、他児を真似て一人で食べようとするよう促す。 ・スプーンの使い方を知らせる(上手にぎり)。 ・エプロンを自分で着けようとする。 ・自分で食事のテーブルに向かう。 ・自分でコップを持ち、飲む。		
排 泄				・優しく語りかけながら、オムツ交換を行い、安心してオムツを交換してもらう。			・保育者に誘われてオムツ替えコーナーに行こうとする。		
着 脱				首が据わっていないので、頭をしっかりと支える。			手足を動かし、着替えの行為に参加し始める。		
睡 眠				睡眠が取れるように静かな環境を作る。			自分の布団を見つけ、同じ場所で安心して眠る。		
清 潔				肌着をこまめに交換してもらい、身体の清潔を保つ。					
運 動				音のなるおもちゃを目の前に見せ、ものを追視したり、音のほうへ首を向けるよう促す。			・自分で立って歩く、階段ののぼりおりができる(しゃがむ、またぐ)。 ・親指と人差し指で物をつまむ。 ・積み木を3個以上積みむ。		
人間関係 (人との関わりに関する領域)				・抱っこされて安心する。 ・あやされて喜ぶ。 ・視線が合うことが増える。			・友達とふれあい、共感する。 ・嫉妬の感情が表れるので気持ちをしっかり受け止める。		
環境構成 人的・物的援助				・保育室をこまめに掃除をし、保育環境を整える。 ・一人ひとりの健康面や生活リズムを把握し、落ち着いた環境の中で眠れるようにする。 ・気温が彩にできるような場所に体温計を置いておく。			・危険を予測し安全面に配慮しながら見守り、活発な活動が楽しめるようにする。 ・室内だけでなく戸外へも積極的に出て、自然を感じられるようにする。		
言語 (言葉の獲得に関する領域)				・クレーン・グ ・母親の声の区別ができる。 ・話しかける人の目や口元をじっと見る。			・初語・一語文を話す ・言語の意味が一致する。 ・象徴機能・大人の言葉に対し首振りなど動作でこたえる。 ・要求や拒否を喃語や動作で表現→拒否を表わす片言。		
表 絵画・造形							・紙をちぎる・丸める。 ・点々を描く。		
現 音 楽							・リズムに合わせて体を動かす。 ・音のするものに興味をもつ。 ・ラッパを吹く。		

4・5月				6・7月				8・9月				10・11月				12・1月				2・3月			
このほり製作(足型)				・七夕製作 ・感触あそび(ゼリー・水・片栗粉)				・なぐり描き ・シールあそび				・秋の製作(手形) ・クリスマス製作(シール・なぐり描き)				・小麦粉粘土 ・シールあそび ・なぐり描き				・ひなまつり製作			
4月				5月				6月				7月				8月				9月			
♪ちゅうりっぷ♪はるですなはるですな♪こよりのうたわらべうた				♪こいのぼり♪ちっちゃないちご♪おつかいありさん				♪かたつむり♪かえるのうた♪あまだれぼたん				♪みずあそび♪たなばたさま♪きらきら星				♪プールのうた♪アイアイ♪トマト				♪あきのそら♪ポンポコためき♪とんぼのめがね			
♪どんぐりころころ♪やきいもグーチーパー♪おいもごろころ				♪まつぼっくり♪大きなくりの木の下で				♪おぼしがひかる♪あわてんぼうのサンタクロース♪おもちゃのチャチャチャ				♪ゆげのあさ♪もちつき♪まめまき				♪鬼のパンツ♪雪だるまのチャチャチャ♪ゆきのこぼりず				♪あきのうた♪ふんふんふん♪おはながわらった			
・1人ひとりの健康面や生活リズムを把握し、生活リズムを安定させていく。 ・落ち着いた環境の中で眠れるようにする。				・水の事故に十分注意しながら感触遊び等五感に働きかける遊びを展開する。 ・行動範囲の広がりに伴い、室内の安全面、衛生面に留意する。				・室内だけでなく戸外へも積極的に出て自然を感じられるようにする。 ・個々の発達に応じて全身を使った遊びを展開する。				・見立て遊びができる玩具(人形・ままごと・積み木)を用意する。 ・寒い日でも戸外で体を動かして遊ぶことを楽しむ。 ・指先を使ったあそびを集中できるように前上遊びをする。(シール・型はめ)				・自分でやりたい気持ちを大切に受け止め、援助しながら満足感が得られるようにする。							
・マットの山 ・ローリングマット ・階段の上り下り				・水あそび				・トンネルフープ(くぐる) ・マルチパネル(斜面登り)				・すべり台をすべる ・鉄棒にぶら下がる				・リズム・リズム体操							
・信頼できる保育士のもと安心して過ごせるようになっていく。				・沐浴、水遊びを楽しみながら心地よく過ごす。								・気温に応じて衣服の調整を行ない気持ちよく過ごす。								・進級に向けて安定した気持ちで過ごす。 ・ちゅうりっぷ組の保育室で遊び、部屋に慣れる。			

Ⅰ 期				Ⅱ 期				Ⅲ期				Ⅳ期														
よく遊び、よく食べ、よく眠る				1歳～1歳3ヶ月未満				2歳～2歳4ヶ月未満				2歳4ヶ月～2歳6ヶ月未満														
ねらい				一人ひとりの生活リズムを把握し、無理なく新しい環境に慣れるよう進める。				身の回りのことを自分でしようとする意欲を育む。 個人差に留意しながら一人ひとりの発達に合った全身運動が十分できるようにする。				ごっこ遊びを通して言葉のやり取りや動きを表現することを楽しむ。														
子どもの姿				つまむ、たたく、引っ張るなど手や指などを使って遊ぶ。 箱の中に出したり入れたりする。(ポットン遊び)				友達と一緒にグルグル走るなどのテーマの共有化。 順番が分かる。 遊びの中で生活を再現する。				友達と一緒に、が楽しくなる。 粘土で球や細長い形が作れる。 積み木で積む、並べるを組み合わせて作る。														
養護と教育	健康	生活習慣	食 事	しっかり咀嚼できているか確認しながら進める。 上手握りでスプーンで少しずつ食べられるように知らせて援助する。 助けられながらコップで飲む。				自分で食べたいという気持ちが出てくるので、スプーンを使ってみる。スプーンの使い方を知らせる。(上手にぎり) 自分でコップを持ち、飲む。 自分で食事のテーブルに向かう。				始まりから終わりまで自分で食べられるようにする。 よく噛む習慣をつける。				器に手を添えて食べる。 汁物は両手でお碗を持って飲む。										
			排 泄	保育者に誘われてオムツ替えコーナーに行こうとする(見通しを持つ)				オムツが濡れたことを知らせて、替えてもらう。				排泄の自立のための身体機能が整うので、オムツが濡れていなければトイレに誘う。				排便を事前に知らせ自分で行ける。										
			着 脱	手足を動かして着替えの行為に参加する。				自分でズボンを引っ張ってあげようとする。				自分でズボンやパンツの着脱をする。 助けられて靴を履く。				フラスナーを上下できる。 自分で靴を履く。										
			睡 眠	自分の場所を見つけ、同じ場所で安心して眠る。				一回寝て就寝のリズムが一定になる。				自分の布団に歩いて向かう。				見守られて安心して自分の布団で眠る。										
			清 潔	鼻水は声かけと共に拭いてもらい、綺麗になった気持ちよさを知る。								手洗いの洗い方を知る。水を出す。手のひら、手の甲、指の間。水を止める。(パッパッパ)タオルで手を拭く。				鼻水が出たら、保育者に伝えて自分で拭こうとする。										
	運 動		つかまり立ち、伝い歩き、歩く。 転がってきたボールを取る。 小さいものを親指、人差し指でつまむ。				しゃがみや、またぐ。 両手をついて階段を昇る。足から降りる。 上下左右のなぐり描き。 積み木を3個以上積む。				足を揃えて階段を昇り、歩行の確立。 道具を使う、積み木を3個以上積む。 連続グルグル描きの始まり 自我が芽生える。 気持ちを立て直すことができ始める。 「～ではない。～だ。」の思考ができる。				飛び降りる。ぶら下がる。 積み木を8個以上積む。				ねじってちぎる、など2つの連続した手指の動作							
	人間関係 (人との関わりに関する領域)		特定の人の愛着を示す。 三項関係の確立。				自分でしようとする欲求が出てくるので受け止めてあげる。 噛み付きができることがある。				友達と手を繋いで歩くことができる。 「自分で」と自我を主張する。 「イヤ」「もっと」など自分の欲求を意思表示する。				自分を中心にしたものの考え方をする。 他者のモデルを自分の世界に取り入れる(まねっこ)。				道具を媒介に友達とごっこ遊びをする。 簡単なルールのある遊びができる。							
	環境構成 人的・物的援助		甘えや不安を受け止め安心して過ごせるようにする。				玩具や道具を用意したり散策あそびのできる空間作りをする。				子どもの意欲を大切にし量を加減したり、さりげなく援助し満足感が味わえるようにする。 一人ひとりの排泄の間の把握してトイレに誘う。				生活や遊び全般に「自分で」という気持ちが出てくるので、励まされたり、見守られたりしながら意欲を育み、できた喜びに共感してもらう。 分けたりしやすいように物の置き場所を整えてもらう。				動きが活発になるので、体を十分に動かすことのできる遊びを取り入れる。 自分の思い通りに行かないと態度で伝えてくる。保育者に思いを受け止めてもらう、代弁してもらう。				身の回りのことを自分でしようとするので、できたことは「できたね」と認め、自信が持てるよう接していく。 子どもが経験したことを話さず中言葉のやりとりが楽しめるようにする。			
	言語 (言葉の獲得に関する領域)		簡単な単語の意味が分かるようになり、大人の言葉に対し、首振りなどの動作で答える。 要求や拒否を喃語や動作で表現 拒否を表わす片言を話す。				指さしや身振りを交え、片言や二語文で気持ちをつたえようとする。 大人の言葉をオウム返しにする。 友だちの名前がわかる。				興味のある絵本の言葉を繰り返すつかおうとする。 友だちの名前を呼ぶようになる。 助詞を使うようになる				自分で自分の思いを伝えようとする。 物の名前を何でも知りたがる。 自分のことを名前で言い始める。				簡単な繰り返し言葉やリズムミカルな言葉の絵本を好む。 発声が明瞭になり、語彙が著しく増加する。				「なんで」「どうして」と尋ね、様々な事に興味を持つ。 問いと答えの関係が成立する。 意思や要求を言葉で表す。			
	表 現	絵画・造形		なぐり描きを繰り返し楽しむ。 シール貼りを楽しむ。				道具を使って表現したり、色々な素材に触れる。				友達と一緒に描くことが楽しくなる。				好きなようにイメージを膨らませ表現する。				連続したグルグル丸や、独立した丸を描き始め、意味づけし始める。						
音 楽		わらべ歌、ふれあい遊びを保育者と一緒に楽しむ。				手遊び、歌などまねっこして楽しむ。 保育者のリズム遊びを見て、体を動かそうとする。				リズムが好きになり、ピアノの音を聞いて、自分から体を動かそうとする。				ふれあい遊びや二人組などのリズム遊びを通して、友だちとの関わりを楽しむ。				友だちと一緒に歌うことを楽しむ。								

		4・5月		6・7月		8・9月		10・11月		12・1月		2・3月	
具 体 的 な 年 間 計 画	表	絵画・造形		音楽		人的・物的援助		運動		生活		健康	
		4月		5月		6月		7月		8月		9月	
	現	4月		5月		6月		7月		8月		9月	
		4月		5月		6月		7月		8月		9月	
	養護と教育	人的・物的援助		運動		生活		健康		食生活		睡眠	
		人的・物的援助		運動		生活		健康		食生活		睡眠	
	健康	運動		生活		健康		食生活		睡眠		食生活	
		運動		生活		健康		食生活		睡眠		食生活	
	表	絵画・造形		音楽		人的・物的援助		運動		生活		健康	
		絵画・造形		音楽		人的・物的援助		運動		生活		健康	

西暦2024年度		中京みぎわ園 乳児年間指導計画		【2歳児すみれ組】	
（ 年間目標 ）		I 期	II 期	III 期	IV 期
よく遊び、よく食べ、よく眠る 基本的な生活習慣の確立を目指して		2歳～2歳3か月未満	2歳4か月～2歳6か月未満	2歳7か月～2歳8か月	2歳9か月～3歳未満
ねらい		・身の回りのことを自分でしようとする意欲を育む。 ・他人・友達・家族・なか～みんらの発達に合った全身運動が十分にできるようにする。		・スプーンも自分で持ててくぼさず食べる ・ボール遊びに、めいようとする。	
子どもの姿		・遊ぶ、つぎ回し、 ・泣くなどの生活を実行する。 ・物や食べ物を口から取り入れる。 ・手や指で物をつかむことができる。 ・身体を動かすことができる。 ・体の各部分の名称を知ることができる。 ・体の各部分の機能を理解することができる。 ・体の各部分の機能を理解することができる。		・道具を結合しておもちゃで遊ぶことができる。 ・遊ぶ、つぎ回し、泣くなどの生活を実行する。 ・物や食べ物を口から取り入れる。 ・手や指で物をつかむことができる。 ・身体を動かすことができる。 ・体の各部分の名称を知ることができる。 ・体の各部分の機能を理解することができる。 ・体の各部分の機能を理解することができる。	
食 事		・食事の準備がはじまるまで待つことができる。 ・お皿やスプーンを上手に持てる。 ・スプーンで食べ物を口に運ぶことができる。 ・スプーンで食べ物を口に運ぶことができる。 ・スプーンで食べ物を口に運ぶことができる。		・食事の準備がはじまるまで待つことができる。 ・お皿やスプーンを上手に持てる。 ・スプーンで食べ物を口に運ぶことができる。 ・スプーンで食べ物を口に運ぶことができる。 ・スプーンで食べ物を口に運ぶことができる。	
排 泄		・トイレに誘われると行くことができる。 ・トイレに誘われると行くことができる。 ・トイレに誘われると行くことができる。		・トイレに誘われると行くことができる。 ・トイレに誘われると行くことができる。 ・トイレに誘われると行くことができる。	
着 脱		・自分でズボンやパンツの着脱ができる。 ・自分でズボンやパンツの着脱ができる。 ・自分でズボンやパンツの着脱ができる。		・自分でズボンやパンツの着脱ができる。 ・自分でズボンやパンツの着脱ができる。 ・自分でズボンやパンツの着脱ができる。	
生 活 習 慣		・自分でズボンやパンツの着脱ができる。 ・自分でズボンやパンツの着脱ができる。 ・自分でズボンやパンツの着脱ができる。		・自分でズボンやパンツの着脱ができる。 ・自分でズボンやパンツの着脱ができる。 ・自分でズボンやパンツの着脱ができる。	
睡 眠		自分の名前を覚えて呼ぶことができる。 自分の名前を覚えて呼ぶことができる。 自分の名前を覚えて呼ぶことができる。		自分の名前を覚えて呼ぶことができる。 自分の名前を覚えて呼ぶことができる。 自分の名前を覚えて呼ぶことができる。	
清 潔		・自分の名前を覚えて呼ぶことができる。 ・自分の名前を覚えて呼ぶことができる。 ・自分の名前を覚えて呼ぶことができる。		・自分の名前を覚えて呼ぶことができる。 ・自分の名前を覚えて呼ぶことができる。 ・自分の名前を覚えて呼ぶことができる。	
運 動		・両手をはきはきりする。 ・両足を揃えて上を跳ぶ。 ・両足を揃えて下を跳ぶ。 ・両足を揃えて、ふらふらすることができる。		・両手をはきはきりする。 ・両足を揃えて上を跳ぶ。 ・両足を揃えて下を跳ぶ。 ・両足を揃えて、ふらふらすることができる。	
人間関係		・友だちと手を繋いで歩くことができ ・友だちと手を繋いで歩くことができる。 ・友だちと手を繋いで歩くことができる。		・友だちと手を繋いで歩くことができ ・友だちと手を繋いで歩くことができる。 ・友だちと手を繋いで歩くことができる。	
言語		・自分の名前を覚えて呼ぶことができる。 ・自分の名前を覚えて呼ぶことができる。 ・自分の名前を覚えて呼ぶことができる。		・自分の名前を覚えて呼ぶことができる。 ・自分の名前を覚えて呼ぶことができる。 ・自分の名前を覚えて呼ぶことができる。	

西暦 2022年度			中京みぎわ園 乳児年間指導計画					【2歳児すみれ組】						
(年間目標)			Ⅰ 期		Ⅱ 期		Ⅲ 期		Ⅳ 期					
よく遊び、よく食べ、よく眠る 基本的な生活習慣の確立を目指して			3歳～3歳2月未満		3歳3か月～3歳4月未満		3歳5月～3歳6月末		3歳7月～～3歳8月末		3歳9月～3歳10月末		3歳11月～4歳未満	
わらい			・食卓に手を添えてこぼさず食べる。		・飲いてもいながら自分で器用になる。		・こぼさずに一人で食べる。 ・ボタンを付けたり外したりする。		・服を着たまま自分でズボンに行き、 →		・着脱を持って、促される前に自分で着の脱ぎの練習ができる。		→	
子どもの姿			・日常生活において 「役割分担」を再現した多様なごっこ遊び →		・遊び・作り・交代などの決まりが分かる。 ・自分の思いをはげすめる。		・「遊び・作り・交代」の決まりが分かる。 ・男女のあそびがいしが出始める。		・色・形・数量などに興味を持ち続ける。 ・男女のあそびがいしが出始める。		→		・手先を使って集中して遊ぶ。 ・種類に分けたり、足べてあそぶ。 ・ルールのあるあそびをする。	
健康 生活習慣	食 事	・スプーンや箸を持つと食べ、茶碗を握って飲むことができる。 ・よく噛んで食べる。 ・指先の感覚が発達する。 ・お箸の持ち方を覚える。 ・お箸の前後が不安定ながらも自分でする。		・箸を手伝いながら自分で食べようとする。 ・箸に箸をかける。 ・トイレットペーパーの使い方がわかる。		・こまごまに一人で食べられるようになる。 →		・様々な物を自分で食べてみようとする。		→				
		排 便	・排便の場所が異なる。 ・おむつを履いて通える。 ・排泄の始末が不安定ながらも自分でする。		・トイレトレーニングの使い方がわかる。		・尿意を感じたら自分でハンカチで拭ける。 →		・自分で便秘を感じてトイレに行く。		・便秘や尿意を感じて、自分からトイレに行く。			
			着 脱	・指だけ履き換えることができる。		・ボタンをはめようとする。		・自分で靴の着脱ができる。		→		・声かけにより衣服の前後や靴の左右が判別していることに気付く。着替える。		
		睡 眠		・自分で布団に入り寝るけれども安心して眠る。 ・自分で布団を出る。		→		→		→		→		
			清 潔	・手洗いを機嫌よく行う。		・食事のあとはブクブクうがいをする。 ・コップに水を飲み、ぐちゃぐちゃを3回以上綺麗にするまで待つ。		・食前、散歩後等自分で手洗いができる。		→		・鼻水が出たときに自分で拭ける。 →		
運 動	・人差し指・中指・薬指だけで示せる。 ・縦走運動が楽しめる。 ・自分ごとで遊ぶ。 ・心身の発達に伴い、身体に緊張感が出来ること。			・はみもの一回切りがわかる。 ・縦横の十字が描ける。		・手先を使って集中して遊ぶ。		・ケンケンができる。 ・足踏みがかけれる。		・はさみの二回り切りができる。 ・ボールの下投げができる。 →		・左右の手を交互に開閉する。		
	人間関係 (人と人の関わりに関する領域)			・保育士や友達と信頼関係を築き、安心感がある。 ・自分の気持ちを伝えられる。 ・怒りや不満・不安が見えられ、受け止めてもらえる。 ・心の距離が近い時、身体に緊張感が出来ること。		・「自分で」「いいや」となどといいたいことが自己主張できる。 ・言い争い、喧嘩などないような状態の感情がほほえもうる。		・保育士に仲立ちしてもらいながら自分の思いを言葉で伝え、友だちの思いや気持ちに気づく。		自分の思い通りにしない時の心の葛藤をちゃんと受け止めてもらうことで、自分の気持ちを受け入れられる。		・保育士や友だちと言葉のやりとりを楽しくしながら基本を再現して遊ぶ。 →		・時制の表現が出来る。 ・簡単なルールのあるあそびをする。
言語 (言葉の獲得に関する領域)			・自分の意思や要求を言葉で表す。 ・話し言葉の基礎ができる。 ・自分ひとりで一人称を使う。 ・自分の思いを想像で伝えてみようとする。(300～1000語)		・自分の気持ちや願いを言葉で伝える。		・言葉のやりとりを楽しみ、自分の思いを話し言葉で伝える。		・簡単な言葉のやりとり、ごく簡単な文のやりとりを始める。 ・「なんで？」という問いにも何らかの返答をする。		・保育士や友だちとの会話を楽しむ。 ・相手の表情があらわれる。 →		・保育士や友だちとごっこあそびを通して、イメージを膨らませたり遊ぶ。あそびがある。	

		4・5月	6・7月	8・9月	10・11月	12・1月	2・3月
表	絵画・造形	・このほり製作 ・スタンプあそび ・描画(クレパス・ シールあそび)	・絵の具あそび(めだり・ ローラーなど) ・感画あそび(色水・泥んこ・ 水・油・絵の具) ・七夕製作	・感画あそび(ボディペインティ ング)	・のり(ちぎり絵) ・クリスマス製作	・はさみ1回切り ・鬼のお面作り	・折り紙(三角折り) ・ひし製作
	音楽	・リズム・リズム体操 ・わらべうた・集団あそび (4月) (5月) ♪おやうう♪ ♪こいのぼり♪ ♪おんこい♪ ♪ちっちゃないちこ♪ ♪おんこい♪ ♪めづるひのめづるひ♪ ♪おんこい♪ ♪おんこい♪	(6月) (7月) ♪かみかみ♪ ♪おんこい♪ ♪おんこい♪ ♪おんこい♪ ♪おんこい♪ ♪おんこい♪ ♪おんこい♪ ♪おんこい♪	(8月) (9月) ♪おんこい♪ ♪おんこい♪ ♪おんこい♪ ♪おんこい♪ ♪おんこい♪ ♪おんこい♪ ♪おんこい♪ ♪おんこい♪	(10月) (11月) ♪おんこい♪ ♪おんこい♪ ♪おんこい♪ ♪おんこい♪ ♪おんこい♪ ♪おんこい♪ ♪おんこい♪ ♪おんこい♪	(12月) (1月) ♪おんこい♪ ♪おんこい♪ ♪おんこい♪ ♪おんこい♪ ♪おんこい♪ ♪おんこい♪ ♪おんこい♪ ♪おんこい♪	(2月) (3月) ♪おんこい♪ ♪おんこい♪ ♪おんこい♪ ♪おんこい♪ ♪おんこい♪ ♪おんこい♪ ♪おんこい♪ ♪おんこい♪
具 体 的 な 年 間 計 画	養護と教育	・人的 物的援助	・精神中意に注意し、こまめに水分補給をする。 ・衣服の調整を行う。	・衣服の調整をする。 (自分着たい、着たいが分かる)	・汚れたら着替える。	・友だち同士で遊べるよう 見守り、援助する。	・進路に向けて、生活リズムを 整え、気持ちよく過ごす。 ・ばら組との遊びを仲立ちす る。
	運動	・巧技箱(一本橋・ジャンプ・滑り台) ・はしに敷き ・敷物にのり下り ・マラチ(キル・しつぽり) ・フープ(両足でジャンプ) ・転歩	・水遊び ・ボール遊び	→	・玉入れあそび ・敷物に足をつけて下りながら ・転歩	・投げ、つかみ、蹴るなどのあ そびをする。	・友だちと手をつないで子ども たちで遊ぶ。 ・様々なゲームのあそびをなが く継続する。
健 康	生活	・おやつの時はエロコンを使用し ない。(5月)	・おやつ後うがいをする。(8月)	・おやつ後うがいをする。(8月)	・1月～3月まで使用する。 ・洗濯のしつけをする。 ・お食事の形を整え、お食事と一緒に 食べる。 ・お食事の形を整え、お食事と一緒に 食べる。 ・お食事の形を整え、お食事と一緒に 食べる。	・1月～3月まで使用する。 ・洗濯のしつけをする。 ・お食事の形を整え、お食事と一緒に 食べる。 ・お食事の形を整え、お食事と一緒に 食べる。 ・お食事の形を整え、お食事と一緒に 食べる。	・1月～3月まで使用する。 ・洗濯のしつけをする。 ・お食事の形を整え、お食事と一緒に 食べる。 ・お食事の形を整え、お食事と一緒に 食べる。 ・お食事の形を整え、お食事と一緒に 食べる。
	生活	・おやつの時はエロコンを使用し ない。(5月)	・おやつ後うがいをする。(8月)	・おやつ後うがいをする。(8月)	・1月～3月まで使用する。 ・洗濯のしつけをする。 ・お食事の形を整え、お食事と一緒に 食べる。 ・お食事の形を整え、お食事と一緒に 食べる。 ・お食事の形を整え、お食事と一緒に 食べる。	・1月～3月まで使用する。 ・洗濯のしつけをする。 ・お食事の形を整え、お食事と一緒に 食べる。 ・お食事の形を整え、お食事と一緒に 食べる。 ・お食事の形を整え、お食事と一緒に 食べる。	・1月～3月まで使用する。 ・洗濯のしつけをする。 ・お食事の形を整え、お食事と一緒に 食べる。 ・お食事の形を整え、お食事と一緒に 食べる。 ・お食事の形を整え、お食事と一緒に 食べる。

西暦 2024年度				中京みぎわ園 年間指導計画				【 3 歳児 小ばら 組】																			
				Ⅰ 期		Ⅱ 期		Ⅲ期		Ⅳ期		Ⅴ 期		Ⅵ期													
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月												
年間目標				・園生活の流れや基本的な生活の仕方がわかり、自ら取り組みながら少しずつ身につけていく。・自分の思いや感じたことを、自分なりに言葉で伝えたり、さまざまな活動で表現する。 ・いろいろなものごとに興味や関心をもち、友だちと親しみ、ふれあいながら安心して自分のあそびに取り組む。																							
養護	生 命			・室内外の環境を整え、安全面に配慮して、快適に過ごせるようにする。						・保健衛生、子ども一人ひとりの体調に留意し、健康で快適に生活できるようにする。																	
	情 緒			・一人ひとりの気持ちを受け止め、共感する。						・一人ひとりの思いを大切に受け止め、出来るようになったことを認めて、自信につなげる。																	
教 育 （幼児の終わりに て欲しい姿）	表 現	豊かな感性と表現		・見立てあそびをする。						・意味づけしたあそびをする。				・なりきってあそぶことを楽しむ。													
	健 康	健康な心と体		・自分の体をコントロールして全身運動をする。（走る、跳ぶ、投げるetc）																							
	人間関係	自立心 協同性 道徳性・規範意識の芽生え 社会生活との関わり		・保育者や友だちに親しみをもち、簡単なごっこあそびをする。						・簡単なルールのあるあそびをし、合図や順番、交代等の約束事を学ぶ ・地域の方（そよ風さん）でご年配の方との交流を楽しむ。																	
	言 葉	言葉による伝えあい		・自分の気持ちを短い言葉で伝える。						・自分の気持ちを長文で伝える。				・自分の意思を理由と共に主張する。													
	環 境	思考力の芽生え 自然との関わり・生命尊重 数量や図形、標識や文字などの関心・感覚		・自分のものや片付ける場所がわかる。						・面白そう、やってみたいという気持ちをもって繰り返しあそぶ。																	
生 活	食 育	食 事	・スプーンを使って食事をする。（麺類はフォークを使って食べる。） ・苦手なものも自分で食べようとする。 ・お茶碗やお皿をもってこぼさずにひとりで食べられる。						・様々なものをすすんで食べようとする。 ・スプーンでこぼさずきれいに食べられたら、家庭との連携を取り、様子を見ながら少しずつお箸に変えていく。						・お箸を使って食事をする。												
		その他	・給食の手伝いすることで食材について知る。 ・夏野菜を育てることで、野菜の成長に興味を持つ。						・自分たちで育てた野菜を自分たちで手を加えて味わう。		・冬野菜を育てることで、野菜の成長に興味を持つ。		・収穫した野菜で料理ごっこを楽しむ。 ・自分で作ることを楽しむ。		・自分たちで育てた野菜を自分たちで手を加えて味わう。												
	排 泄		・排泄の間隔が長くなり、日中は布パンツをはいて過ごすようになる。 ・排泄の後始末を不完全ながらも自分でする。						・パンツやズボンを下ろし、全部脱がずに排泄ができる。 ・自分で尿意を感じてトイレに行く。		・排便後、自分でおしりが拭ける。																
	着 脱		・脱いだ服を畳むことができる。 ・ボタンをはめようとする。 ・自分で服の着脱が大体できる。								・声掛けにより、衣服の前後、靴の左右が逆になっていることに気がつき、直そうとする。		・少しの手伝いで身の回りのことは大体できる。														
	衛 生		・給食前、石けんを使ってきれいに手を洗う。						・給食後、歯磨きをする。																		
	あたま	表 現	造 形	製 作	・のりの使い方・加減を覚える。紙をちぎったものを作品に使う。 ・はさみの使い方を覚え、1回切りができる。						・簡単な折り紙に挑戦する。（山折）		・色々な素材に触れ、作る楽しさを味わう。		・折り紙が折れるようになる。（山折・谷折）		・線に沿ってはさみで切れるようになる。（連続切り）										
絵 画				・色を覚える。 ・クレパスの使い方を知り、力強い線が描ける。						・絵の具あそびを楽しむ。		・顔がわかり、パーツが描けるようになる。 ・クレパスで色を塗りつぶす楽しさを味わう。		・クレパスと絵の具を使って絵を描いてみる。		・顔のパーツをそれぞれに合った色で描けるようになる。											
音 楽			歌	・音楽に親しみ、歌ったり体を動かしたりしながら楽しむ。 ・歌詞を覚えて、大きな声で歌う。																							
				↑たんぽぽ		↑みどりのわかば		↑ばらばらおちる		↑うみでおよぐ		↑むぎのたね		↑きょうはうれしいかんしゃさい		↑よるきびうたえハレルヤ ↑そらにひびくかねが		↑おそいくるライオン		↑ちいさいいのちが		↑つくしのよう					
				・つくしんぼ ・はるがきたんだ ・しあわせならてをたたこう		・パレード ・しまうまぐるぐる ・おなかのへるうた		・にじ ・にじのむこう ・ニャニユニョのてんきよほう		・ドロップスのうた ・どんないろがすき ・バケツ100ぱいのなつやすみ		・くじらのとけい ・とんでったバナナター ・おぼけなんてないさ		・まほうのおまじない ・ひつじかいのペーダー ・燃えろ！うんどうかい		・ホ・ホ・ホ！ ・かめのえんそく ・そらにらくがきかきたいな		・ね ・キミイロ ・小さな世界 ・世界中のこどもたち		・ケンカのあとは ・小さい世界 ・うさぎ野原のクリスマス		・カレンダーマーチ ・にんげんっていいな ・いちにちだけのゆうびんやさん		・おにのパンツ ・たのしいね ・そうだったらいいのにな		・友達讃歌 ・おひさまになりたい ・ドキドキドン！1年生	
楽 器										・簡単なリズムが打てる（カスタネット・タンバリン）		・リズムが曲に合わせて打てる。（3拍子・4拍子）															
からだ	体力作り	かけっこ・行進	・ゴールに向かって力いっぱい走る								・行進時に、前との距離を空けずに歩ける。 ・トラック1周を力いっぱい走りきれる。				・トラックを2周走る。 ・持久走をする。												
		その他	・功技台や跳び箱を使って、全身運動を促す。 ・鉄棒に慣れ、ぶら下がったり足を上げたりする。 ・リズムの動きを覚え、動けるようになる。 ・今までやってきたリズムを楽しんでやる。 ・マット：前転						・プール遊びを楽しむ。 ・顔を水につけられる。		・功技台や跳び箱を使って、全身運動を促す。 （跳び箱：跳びのり 鉄棒：ぶらさがり、前まわり、つばめ） ・運動会に向けて気持ちを高めながらダンスなどに取り組む。（9月）		・大縄をみんなで跳ぶことを楽しむ。		・巧技台や跳び箱を使って、全身運動を促す。 （跳び箱：ふみきり、跳び越し 鉄棒：前まわり、さかあがり）												
	散歩	・友だちと手をつないで歩く。 ・年上の友だちに教えてもらいながら、間隔を空けずに歩けるようになる。								・友だちとてをつないで歩く。 ・年上の友だちに教えてもらいながら、間隔を空けずに歩けるようになる。				・自分で気がついて、間隔を空けずに歩けるようになる。													
こころ	人間関係・ことば			・友だちと誘い合い、仲良くすることの心地よさを感じる。 ・自分の思いや考えを保育士に伝えようとする。						・興味のある言葉を聞いたり、言ったりして楽しむ。		・行事に向けての活動に参加し、友だちと協力し合う大切さを知る。 ・自分の思ったこと、経験したことを保育士や友だちに話そうとする。				・友だちが困り泣いていると、なぐさめたり、保育士に伝え手助けをしようとする。 ・友だちと関わる中で、我慢したり譲り合ったり気持ちを伝え合ったりする。											
	礼 儀			交通安全について		声の出し方 あいさつ		手洗い場・トイレはみがき プライベートゾーン				廊下や階段での歩き方		公共の場での振る舞い		食事の仕方 座り方		物の扱い方		靴の履き方		話の聞き方		ことばについて			

				Ⅰ 期			Ⅱ 期		Ⅲ期		Ⅳ期		Ⅴ 期		Ⅵ期	
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
年間目標				・基本的生活習慣を身につけ、自ら喜んでいろいろなことに取り組む ・身近な出来事や自然に興味をもち、進んで触れたり、かかわったりする。												
養護	生 命			・身の回りの清潔に関することを見直し、健康的に過ごせるようにする。					・運動と休息を十分にとることの大切さを教える。				・一人ひとりの基本的生活習慣や態度を確認し、自信をもって生活できるようにする。			
	情 緒			・子どもに寄り添い、安心感をもって過ごせるようにする。					・一人ひとりの思いを受け止め、活動後に満足感や達成感を味わえるようにする。				・仲間の一人として認めてもらう喜びを感じ、意欲的に生活する。			
教 育 （幼児の終わりまでに育って欲しい姿）	表 現	豊かな感性と表現		・なりきってあそぶことを楽しむ。					・いろいろな方法を使って表現し、イメージを膨らませることができる。				・想像力を広げ、友だちとイメージを共有しながら、表現することを楽しむ。			
	健 康	健康な心と体		・全身のバランスを取った運動あそびをする。					・ルールを守って、集団あそびや運動が楽しめる。							
	人間関係	自立心 協同性 道徳性・規範意識の芽生え 社会生活との関わり		・ルールの大切さがわかり、交代や順番待ちができる。					・仲間意識が芽生える。 ・地域の方（そよ風さん）でご年配の方との交流を楽しむ。				・友だちと競い合ってあそぶ。			
	言 葉	言葉による伝えあい		・自分の意思を理由とともに主張する。					・相手の話を聞いて、気持ちに気づいたりする。				・言葉を使って思考する。			
	環 境	思考力の芽生え 自然との関わり・生命尊重 や図形、標識や文字などの関心・感覚		・道具などの扱い方を知り、準備したり片付けたりする。					・いろいろなことに興味・関心をもち、自分からやってみようと取り組む。							
生 活	食 育	食 事	・楽しい雰囲気の中で食事を楽しむ。 ・きちんと座って食べる。 ・食器をもってこぼさずに食べる。 ・おはしを使って食事をする。			・食事のマナーを意識しながら食事を楽しむ。			・おはしを正しく持って食事をする。						→	
			・給食の手伝いをする事で食材について知る。 ・夏野菜を育てることで、野菜の成長に興味を持つ。			・行事や季節の食材などを知り、味わう。 ・自分たちで育てた野菜を自分たちで手を加えて味わう。			・冬野菜を育てることで、野菜の成長に興味を持つ。		・収穫した野菜で料理ごっこを楽しむ。 ・自分で作ることを楽しむ。		・自分たちで育てた野菜を自分たちで手を加えて味わう。			
	その他		・生活の仕方がわかり、自分でできることはすすんでしようとする。			・夏の生活の仕方を知り、できることは自分でしようとする。(水分補給や汗をかいたときに自発的に衣服を着替えるなど)			・気温に応じて衣服の調節をして、健康で快適に過ごす。		・手洗いやうがい、衣服の調節など冬の健康的な生活に必要な習慣が身につく。					
あたま	表 現	造 形	製 作	・形を理解し、丁寧に折る。 } _____								→		・共同制作が楽しんでできる。		
			絵 画	・クレパスで、描きたいものが描ける。 _____ ・しっかり塗りこみができる。			・絵の具を使って絵が描ける。			・実際に目にしたものを、特徴をつかんで描ける。		→		・イメージを広げたり、お話を聞いたり、創造を膨らませながら描ける。		
		音 楽	歌	・楽しんで、大きな口でうたう。 ・怒鳴らなくても、大きな声を出せるようになる。 } _____			→			・お腹から声を出す意識を持つ。		・周りとの声を合わせてうたう。		・曲の雰囲気を理解し、曲のイメージに合った歌い方ができるようになる。		
				＋たんぽぽ		＋みどりのわかば	＋ぱらぱらおちる	＋うみでおよぐ	／		＋むぎのたね	＋きょうはうれしいかんしゃさい	＋よろきびうたえハレルヤ ＋そらにひびくかねが	＋おそいくるライオン	＋ちいさいいのちが	＋つくしのように
				・つくしんぼ ・はるがきたんだ ・しあわせならてをたたこう		・パレード ・しまうまぐるぐる ・おなかのへるうた	・にじ ・にじのむこう ・ニャニュニョのてんきよほう	・ドロップスのうた ・どんないろがすき ・バケツ100ぱいのなつやすみ	・くじらのどけい ・とんでったバナナ ・おばけなんてないさ	・まほうのおまじない ・ひつじかいのペーター ・燃えろ！うんどうかい	・ホ・ホ・ホ！ ・かめのえんそく ・そらにらくがきかきたいな	・ね ・キミイロ ・世界中のこどもたち	・ケンカのあとは ・小さな世界 ・うさぎ野原のクリスマス	・カレンダーマーチ ・にんげんっていいな ・いちにちだけのゆうびんやさん	・おにのバンツ ・たのしいね ・そうだったらいいのにな	・友達讃歌 ・おひさまになりたい ・ドキドキドン！1年生
楽 器		・いろいろな楽器に触れ、親しみをもつ。 } _____ ・簡単な合奏ができる。			→			・いろんな楽器を使って合奏を楽しむ。		→		・パートごとにリズムを合わせて、合奏ができる。				
からだ	体力作り	かけっこ・行進	・トラック2周走れる。						・列を揃えて1列でしっかり行進ができる。(縦の意識) ・集団演技を楽しんで取り組む。 ・かけっこ、リレーをする中で、勝つてうれしい、負けて悔しい気持ちを味わう。		・持久走をする。 ・集団遊びが楽しめる。 ・2列の行進を覚える。(隣とあわせる意識をつける。)		→			
		その他	・巧技台や跳び箱を使って、全身運動を促す。 〔跳び箱：ふみきり、開脚とび横〕 〔鉄棒：前まわり、さかあがり〕 ・姿勢や形を意識しながら、リズムを楽しむ。 ・友だちと一緒にバレーンを楽しむ。			・プールで、泳いだりもぐったりできるようにする。		・巧技台や跳び箱を使って、全身運動を促す。(跳び箱：開脚跳び)(鉄棒：さかあがり、うしろまわり、連続さかあがり) ・運動会に向けて気持ちを高めながバレーンに取り組む。 ・友だちと一緒に集団演技を楽しんで取り組む。		・巧技台や跳び箱を使って、全身運動を促す。 (跳び箱：開脚とび 鉄棒：さかあがり、うしろまわり、連続逆上がり) ・リズムに乗って縄跳びが跳べるようになる。						
		散歩		・自分で気がついて、間隔を空けずに歩けるようになる。 ・年下のことも気にかけ、手を繋いで歩ける。			／			・交通ルールを知り、自分で気が付き、行動できる。		→		・年下の友だちに気を配りながら、交通のルールを守ることができる。		
こころ	人間関係・ことば			・保育者や友だちに親しみを持ち、言葉のやりとりを楽しむ。			・経験したことや感じた事を話し、保育者や友だちと会話することを楽しむ。			・自分の感じたことや思いを、自分なりの言葉で発表したり表現したりできる。				・トラブルを起こしながらもお互いに話し合い、思いを受け入れ、相手の気持ちに気付いていく。 ・人の話に親しみを持って聞き、自分の感じた事を保育者や友だちにはっきりと伝える。		
	礼 儀			交通安全について	あいさつ 声の出し方	手洗い場・トイレ はみがき プライベートゾーン	／	／	廊下や階段での 歩き方	公共の場での 振る舞い	食事の仕方 座り方	物の扱い方	靴の履き方	話の聞き方	ことばについて	

				Ⅰ 期			Ⅱ 期		Ⅲ 期		Ⅳ 期		Ⅴ 期		Ⅵ 期											
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月											
年間目標				・友だちと意欲的にいろいろなあそびに取り組み、基本的な生活習慣、年長児にふさわしい心構え、態度を育てる。　・園の生活の仕方、コミュニケーション力(会話、あいさつ、付き合い方など)を身につけ、主体的に行動する。																						
養護	生 命			・生活習慣を見直しながら、一人ひとりが安心して過ごせるようにする。						・健康・安全などの生活に必要な習慣が身に付くようにする。				・一人ひとりが基本的な生活習慣を身につけ、自信につながるようにする。												
	情 緒			・一人ひとりの気持ちを受け止め、信頼関係を深めていく。						・共通の目標をもち、友だちと協力し、やり遂げることで自信や充実感をえられるようにする。				・友だちとの関わりを深め、思いやりをもてるようにする。												
教 育 (幼児の 終わりに までに育 って希 望する姿)	表 現	豊かな感性と表現			・経験したことや感じたこと、考えたことをさまざまな方法で工夫して表現する。								・遊びの中に文字、数を取り入れてあそぶ。													
	健 康	健康な心と体			・身の回りのことを進んで自ら行う。						・生活に見通しをもって行動する。				・自信をもち、自分で状況判断しながら、遊びや生活をすすめることができる。											
	人間関係	自立心・協同性 道徳性・規範意識の芽生え・社会 生活との関わり			・良いことや悪いことを判断しながら考えて行動できる。						・共通の目標に向かって、自分の役割を果たそうと努力したり、友だちと協力して進めようとする。 ・地域の方(そよ風さん)でご年配の方との交流を楽しむ。															
	言 葉	言葉による伝えあい			・経験したことを思い出しながら話す。						・相手や状況に応じた言葉を使う。				・体験ををもとに。その時の感情を言葉で表現する。											
	環 境	思考力の芽生え 自然との関わり・生命尊重 や図形、標識や文字などの関心・感覚			・命を大切にし、友だちといっしょに植物の世話をしたり、変化に気づいたりする。						・文字や数字、時間に関心をもつ。															
生 活	食 育	食 事		・旬の食材や伝統のある料理があることを知る。 ・野菜の栽培(夏野菜)を通して、食への関心を高め、調理に積極的に取り組む。 ・食事のマナーを守って楽しく食事をする。						・食物と体との関係に興味を持つ。		・料理や食材を作ってくれてくれている人に感謝をする。				→										
		その他		・給食の手伝いをするなどで食材について知る。 ・夏野菜を育てることで、野菜の成長に興味を持つ。						・自分たちで育てた野菜を自分たちで手を加えて味わう。		・冬野菜を育てることで、野菜の成長に興味を持つ。		・収穫した野菜で料理ごっこを楽しむ。 ・自分で作ることを楽しむ。		・自分たちで育てた野菜を自分たちで手を加えて味わう。										
	その他		・新しい環境のもとでの生活の仕方がわかり、自分でしようとする。						・汗の始末や衣服の調節、水分補給、休息をとるなど、夏の生活の仕方を知り、自分で行える。		・気温に応じて衣服の調節をして、健康で快適に過ごす。				・手洗いやうがい、衣服の調節など冬の健康的な生活に必要な習慣が身に付いており、自分で気が付いて行える。											
あたま	表 現	造 形	製 作	・線に合わせて、はさみで切れる。 ・紙の端、角に合わせて丁寧に折れる。						・袋折ができる。		・紙以外の素材も使って製作を楽しむ。		・自分で思った形が切れる。		・自分の作りたいものを工夫して作れるようになる。										
			絵 画	・身近な生きものに関心を持ち、よく見て描く。 ・サインペンの扱いに慣れる。						・楽しかったことを思い出しながらのびのびと描く。		・お話の内容をイメージし、自分なりに表現する。		・身近な人物などをよく観察して描く。 ・イメージした世界を友だちと協力して描く楽しさを味わう。												
		音 楽	歌	・大きな声で、のびのびうたう。 ・歌詞をしっかりと覚えてうたう。						・美しい声でうたう。 ・正しい音程・リズムでうたう。		・美しい声でうたう。 ・正しい音程・リズムでうたう。		・曲の世界を感じながら、気持ちをこめてうたう。		・みんなで心をひとつにして歌う楽しさを味わう。										
				↑たんぽぽ		↑みどりのわかば		↑ばらばらおちる		↑うみでおよぐ		↑むぎのたね		↑きょうはうれしいかんしゃさい		↑よるきびうたえハレルヤ ↑そらにひびくかねが		↑おそいくるライオン		↑ちいさいいのちが		↑つくしのよう				
				・つくしんぼ ・はるがきたんだ ・しあわせならてを たたこう		・バラード ・しままぐるぐる ・おなかのへるうた		・にじ ・にじのむこう ・ニャニニョのて んきよほう		・ドロップスのうた ・どんないろがすき ・バケツ100ぱいの なつやすみ		・くじらのどけい ・とんでったバナナ ・おばけなんてない さ		・まほうのおまじない ・ひつじかいのペー ター ・燃えろ! うんどうか い		・ホ・ホ・ホ! ・かめのえんそく ・そらになくがきか きたいな		・ね ・キミイロ ・世界中のこどもた ちが		・ケンカのおどは ・小さな世界 ・うさぎ野原のクリ スマス		・カレンダーマーチ ・にんげんっていい な ・いちにちだけのゆ うびんやさん		・友達讃歌 ・おひさまになりたい ・ドキドキドン! 1年生		
楽 器		・打楽器を使って、いろいろなリズム打ちをする。 ・						→		・同時にいろんなリズム打ちのある合奏ができる。						→										
からだ	体力作り	かけっこ・行進		・トラックを3周走る。 ・合図に合わせて体の向きや歩く方向を変えることができる。						→		・集団演技を楽しんで取り組む。 ・かけっこ、リレーをする中で、勝ってうれしい、負けて悔しい気持ちを味わう。		・かけっこ・リレーを楽しむ。(負けても次は頑張ろうという気持ちを持って取り組む。) ・縄遊びでリズムを取りながら跳べるようになる。 ・球技を楽しむ。												
		その他		・巧技台や跳び箱を使って、全身運動を促す。 (跳び箱:開脚跳びよこ、台上前転) (鉄棒:さかあがり、うしろまわり、足かけまわり) ・姿勢や形を意識しながら、リズムを楽しむ。						・プールで、泳いだりもぐったりすることができる。 ・集団演技の動きを覚え、皆で力を合わせて完成させる。 ・チームのために頑張り、友だちをしっかり応援することができる。		・集団演技の動きを覚え、皆で力を合わせて完成させる。 ・チームのために頑張り、友だちをしっかり応援する。		・巧技台や跳び箱を使って、全身運動を促す。発表に向けて、練習に取り組む。 (跳び箱:床上的カエル・小さなカエル乗り、大きなカエルのり、開脚飛び越し) (鉄棒:こうもり、えんとつ→両脚抜き回り降り→地球回り→逆上がり) ・縄跳びでリズムをとりながら跳べるようになる(短縄)。大縄で八の字を楽しむ。												
		散歩		・交通ルールを知り、自分で気が付き、行動がとれる。 ・年下の友だちに気を配りながら、交通ルールを守ることができる。						→		・交通ルールを知り、自分で気が付き、行動がとれる。 ・年下の友だちに気を配りながら、交通ルールを守ることができる。		→				→								
こころ	人間関係・言葉			・最年長になったことを喜び、異年齢児に優しく接し、親しみの気持ちを持つ。 ・保育者や友だちの話をよく聞き、内容を理解する。						・友だちや異年齢児に思いやりの気持ちを持って関わる。 ・自分の言いたいことを分るように話すとともに、友だちの話すことにも関心を持つ。		・友だちと協力しながら活動し、やり遂げた喜びや様々な思いに共感する。 ・体験したことや、感じた事を言葉で表現することを楽しむ。		・小学校周辺を散策し、情報を知りながら小学校への期待を膨らませる。 ・自分たちでルールを決めたり、遊び方を考えたりしながら遊ぶ。 ・友だちと共通のイメージを持って、身振りや言葉での表現をしたり、人前で表現することを楽しむ。												
	礼 儀			交通安全について						あいさつ 声の出し方		手洗い場・トイレ はみがき プライベートゾーン		廊下や階段での 歩き方		公共の場での 振る舞い		食事の仕方 座り方		物の扱い方		靴の履き方		話の聞き方		ことばについて
小学校接続へ向けて				●人の話の聞き方、座り方を覚え、実践する。●時間を意識して行動できるようになる。●荷物の管理が自分で出来る。●字や数字に興味を持って読み書き取りが少し出来るようになる。 ●体験入学　●小学校教諭と保育士との子どもの情報共有・情報交換																						

		Ⅰ 期			Ⅱ 期			Ⅲ 期			Ⅳ 期		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
年間目標		3歳児： ☆基本的な生活習慣を身につける。 ☆いろいろな体験を通して、友だちと関わって遊ぶ楽しさを知る。 4、5歳児： ☆様々な体験を通して、相手の立場を理解し、行動できるようになる。											
学期目標		・入園、進級を喜び合う。 ・クラスの友だちと触れ合い、ゆっくりクラスの慣れていく。 ・自分のしたい遊びを見つけて楽しむ。			・集団遊びや運動遊びを通して、友だちとの関わりを広げる。 ・周りの友だちの様子に目を向ける。			・お互いの気持ちを考え、クラスの結びつきを強める。 ・決めたことをやり遂げ、自信を持つ。			・進級、進学への期待を膨らませる。 ・みんなで協力して作り上げる楽しさを味わう。		
発達のねらい	3歳児	・保育者に親しみをもち、喜んで登園する。 ・園生活の仕方を知り、自分の好きな遊びをする。			・いろいろな遊びを通して、友だちと関わる。 ・身近な自然と触れ合い、親しみを持つ。 ・4、5歳児といっしょに過ごす楽しさを味わう。			・友だちと関わってあそぶ楽しさを知る。 ・自然の変化に気づく。 ・自然に親しんで遊び、自然物を使って遊ぶ。 ・4歳児や5歳児のまねをしながら遊びを楽しむ。			・気の合った友だちと仲よく遊ぶ。 ・自分の思ったことややりたいことを言葉で伝える。 ・異年令児との交流を通して、遊びや生活をより豊かにする。 ・進級に向かって、期待と自信をもって過ごす。		
	4歳児	・友だちや保育者と触れ合うなかで、自分の気持ちを伝えることができる。 ・園生活の仕方を理解し、基本的な生活習慣を身につける。 ・5歳児といっしょに過ごす楽しさを味わう。			・友だちといっしょに遊ぶ楽しさを味わう。 ・やってみたいことに自分から進んで取り組む。 ・5歳児の模倣をしながら遊びを進めていく。			・いろいろなものに興味をもち、友だちとのつながりを深めながら、体を十分に使って活動を楽しむ。 ・自分が年上であるということに喜びを感じ、行動する。			・友だちとの触れ合いのなかで、自分を十分に発揮してあそぶ。 ・5歳児といっしょに遊ぶなかで、優しく接したり、5歳児クラスになる自覚をもったりする。		
	5歳児	・気の合う友だちや、興味が同じ友だちといっしょに、楽しみながら遊びをすすめる。 ・年下の子と関わるなかで、年下の存在を知り、違いに気づく。			・友だちと協力して、いろいろなルールのあるあそびを楽しむ。 ・年下の子と関わるなかで、年上であるという自覚をもち、相手の立場に立って考えることの大切さに気づく。			・体を十分に動かして遊ぶなかで、自分の興味のあることに意欲的に取り組む。 ・異年令児との交流を深めるなかで自分の役割に気づき、意欲や期待をもって生活する。			・友だちといっしょに共通の目的をもってイメージを伝え合いながら、試したり工夫したりして遊びを進める。 ・異年令児との関わりをのなかで、優しい気持ちをもって行動する。 ・卒園・新入学への期待と自覚を育てる。		
異年齢の関わり		・リズムあそび (4、5歳児がリードして表現あそび等を楽しむ) ・グループ活動 ・砂あそび・ごっこあそびをする。 ・いっしょに散歩に行く。			・コーナーあそびを楽しむ。 お泊り保育・水あそび ・走ったり、跳ったり、運動会への取り組みをいっしょにする。			・イベントの準備をいっしょにする。 ☆ハロウィン ☆クリスマス ☆感謝祭(お料理ごっこ) ・2歳児との交流を行う。			・2歳児と生活を共にする。 ・リズム・砂あそび・ごっこあそびをする。 ・発表会に向かって出し物の準備・練習をする。 ・卒園・進級にあたり、お世話になった5歳児をお別れ会に招待する。		
		・当番活動 (4、5歳児による給食・おやつの配膳) ・礼拝・礼儀の時間を共有する。 ・交通ルールのお話を聞く(あやとりい ひよこ)									・当番活動の引き継ぎ (3、4歳児による給食・おやつの配膳)		
								・交通ルールのお話を聞く(あやとりい ひよこ)					
配慮		・個々に応じた関わりを心がけ、丁寧に接する。 ・気の合った友だちと十分にあそべるよう、自由遊びの時間を取ったり、環境設定に配慮したりする。 ・一人ひとりにわかりやすく繰り返し生活習慣を伝えていく。			・友だちとの関わりが多くもてるような遊びの設定に努める。 ・子どもたちの体調に応じた活動の選択に配慮する。 ・梅雨の自然の変化に気づかせたり、健康管理について考えたりする場を設ける。			・友だち同士のつながりを大切にして、互いのメッセージを伝えられるような場の設定に配慮する。 ・自ら衣服の調節に留意する。			・友だち同士の関わりの変化や遊びの様子を見守りながら、友だち関係や遊びの幅が広がるよう援助していく。 ・1年間過ごしてきたなかで自分でできるようになったことを認め、衣服の着脱や生活習慣を見直す。		